



ベストを尽くし、次なる舞台へ！ 北信越大会に3名が挑む



5月30日(金)から6月2日(月)まで、富山県総合運動公園で富山県高等学校陸上競技対校選手権大会が開催されました。

本校から出場した部員たちも、それぞれがベストを尽くして力強いパフォーマンスを見せてくれました。多くの部員が自己ベストを更新し、大きな成長を感じさせる大会となりました。その中でも特に素晴らしい成績を収め、3名が北信越高等学校陸上競技対校選手権大会出場権を獲得しました。

男子400メートルハードルでは、高瀬 煌己さん(魚津西部中・3年)が力強い走りを見せ、見事第2位に輝きました。女子七種競技では、小松 心奏さん(上市中・3年)が多種目にわたって安定した成績を残し、第3位に入賞。持ち前の集中力と粘り強さで、厳しい2日間の競技を最後までやり抜きました。さらに、男子走高跳では、上野 彰太さん(入善西中・3年)が圧巻の跳躍を披露し、第1位という素晴らしい成績を収めました。

3名が出場する北信越大会は6月19日(木)から22日(日)までの4日間、福井県営陸上競技場で開催されます。

<入賞者一覧>

上野 彰太(入善西中・3年)	男子走高跳	1位	男子棒高跳	8位入賞
高瀬 煌己(魚津西部中・3年)	男子400mH	2位		
小松 心奏(上市中・3年)	女子七種競技	3位		